

Microsoft® System Center
Operations Manager 2007
および System
Center Essentials 2007 用
Dell™ Client Management Pack
バージョン 4.0
ユーザーズガイド



メモと注意



メモ：「メモ」には、お使いのコンピュータを最大活用するための重要な情報を記載しています。



注意：「注意」は、手順に従わないとハードウェアの損傷やデータの消失が発生する可能性があることを示します。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2009 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態の場合も禁じられています。

本書で使用されている商標：Dell、DELL ロゴ、Latitude、OpenManage、Optiplex、Precision、Vostro は Dell Inc. の商標です。Microsoft、Vista、Windows、Windows Server は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標や社名が使用されている場合があります。Dell Inc. は自社以外の商標や会社名の所有権をすべて放棄します。Dell は、外部のウェブサイトとそのコンテンツの利用については一切責任を持ちません。

2009 年 10 月

目次

1	はじめに	7
	Management Pack とマニュアルへのアクセス	7
	Dell Client Management Pack の新機能	8
	Dell Client Management Pack について	8
	Dell ハードウェアグループの定義	8
	Windows クライアント	8
	サポートされている Dell クライアントシステム	9
	サポートされているオペレーティングシステム	10
	その他のマニュアル	10
	テクニカルサポートの利用法	10
2	はじめに	11
	管理ステーションの必要条件	11
	一般的な必要条件	11
	管理下システムの必要条件	11
	標準のユーザー権限を使用した Management Server Action Account の設定	12
	Client Management Pack を SCOM に インポートする	12
	SCOM の性能と拡張性に関する Microsoft のガイドライン	13

以前の Management Pack からのアップグレード . . .	14
Management Pack の削除	14
セキュリティの注意事項	15

3 Dell™ Client Management Pack の操作	17
概要	17
ウェブコンソール	18
検出	18
Monitoring (監視)	20
Alerts View (警告ビュー)	20
Diagram View (ダイアグラムビュー)	21
State View (状態ビュー)	24
タスク	25
Dell クライアントタスク	25
レポート	26
OpenManage Windows イベントログ	26
Client Management Pack のカスタマイズ	27
ユニットモニター	27
オブジェクトの検出	28
ルール	29
OMCI	30


A 付録	31
SCOM における既知の問題	31
既知の制限	32
Dell Client Management Pack バージョン 4.0	32
SCOM 用 Microsoft [®] の修正プログラム	32

はじめに

本書は、Dell™ Client Management Pack 4.0 を使用して Dell クライアントシステムの管理と監視を行うシステム管理者を対象としています。

 Dell Client Management Pack は Microsoft® Systems Center Operations Manager (SCOM) 2007 SP1/R2 および Systems Center Essentials (SCE) 2007 SP1 バージョンでサポートされています。

Dell Client Management Pack バージョン 4.0 を SCOM および SCE 環境に統合すると、Dell クライアントシステムの可用性を管理、監視、確認できます。

 **注意** : 本書に記載されている手順は、Microsoft Windows® オペレーティングシステムおよび SCOM または SCE の知識と使用経験のある担当者のみが実行するものとします。データの破損や消失につながる可能性があるため、担当者以外は本書で説明する手順を使用しないでください。

管理パックの readme ファイルには、ソフトウェアと管理ステーションの必要条件に関する最新情報および既知の問題について記載されています。

readme ファイルは、デルのサポートウェブサイト

support.dell.com/manuals のシステム管理マニュアルページに掲載されています。readme ファイルは、自己解凍型の実行ファイル

`Dell_Client_Management_Pack_v4.0_A00.exe` としても提供されています。

本書中の SCOM に関する記述は、製品とバージョンが特記されていない限り、SCE にも当てはまります。

Management Pack とマニュアルへのアクセス

Dell Client Management Pack バージョン 4.0 (Dell.WindowsClient.mp) は、ベースフォルダユーティリティが含まれたスタンドアロンの管理パックです。

Client Management Pack、ベースフォルダユーティリティ、readme ファイル、およびこのユーザーズガイドは、自己解凍型の実行ファイル

`Dell_Client_Management_Pack_v4.0_A00.exe` にパッケージ化されています。この .exe ファイルはデルのサポートサイト support.dell.com からダウンロードできます。

Dell Client Management Pack の新機能

- Dell Client Management Pack バージョン 4.0 では、以前のバージョンよりも性能と拡張性が改良されています。
- このバージョンでは、Management Pack は共通ベースフォルダ ユーティリティ (**Dell.Connections.HardwareLibrary.mp**) を指します。このユーティリティの詳細については、「Dell Client Management Pack について」を参照してください。
- Dell Client Management Pack の **UnManaged (非管理)** グループには、計装を除くすべての Dell クライアントシステムが含まれています。このグループには Dell Vostro™ システムも含まれています。
Dell OpenManage™ Client Instrumentation (OMCI) ソフトウェアを使用すると、リモート管理アプリケーションでクライアントのシステム情報にアクセスし、クライアントシステムのステータスを監視したり、リモートシャットダウンなど、クライアントシステムのステータスを変更したりできます。

Dell Client Management Pack について

Dell ハードウェアグループの定義

Dell.Connections.HardwareLibrary.mp ベースフォルダユーティリティは、Dell ハードウェアグループを定義しています。Dell Client Management Pack とは、このベースフォルダユーティリティを指します。

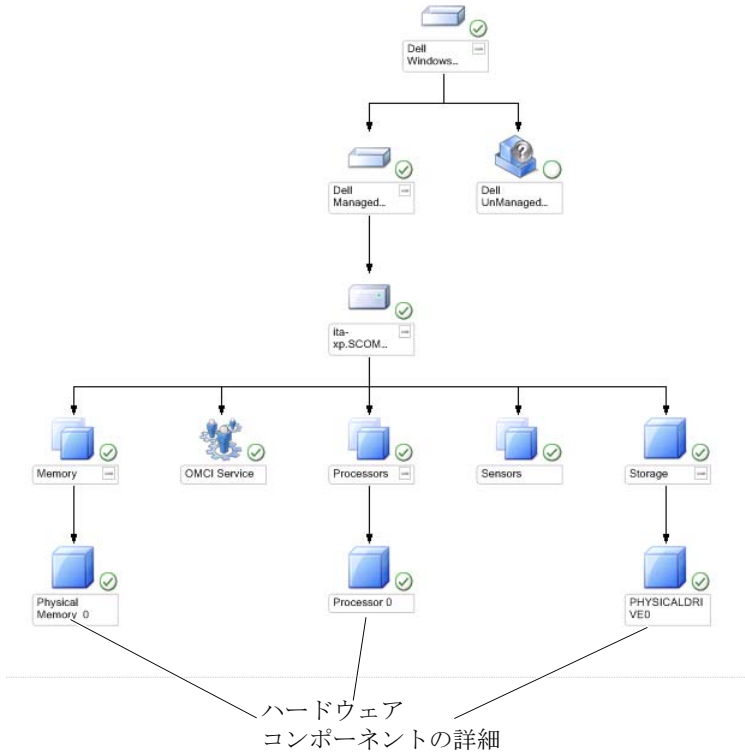
このユーティリティをインポートした後、Client Management Pack には **Dell Hardware (ハードウェア)** グループ下の対応する Windows クライアントが表示されます。Dell Client Management Pack を削除またはアンインストールすると、そのハードウェアグループ下の対応するクライアントが削除されます。

Windows クライアント

Client Management Pack は、ハイレベルからグループレベルまでのコンポーネントと、メモリユニットインスタンスなどのハードウェアコンポーネントの詳細を構造化します。モデル化されたコンポーネントのルール、タスクおよび監視はすべて、この Management Pack で定義されています。

図 1-1 は、Dell Windows Client Management Pack でモデル化されたコンポーネントの詳細を示しています。

図 1-1 Client Management Pack でモデル化されたコンポーネント



サポートされている Dell クライアントシステム

Dell Client Management Pack バージョン 4.0 は、対応 Client Windows オペレーティングシステムを実行している Dell Latitude™、OptiPlex™、Precision™、Vostro システムをサポートしています。

 **メモ** : Dell Vostro システムは UnManaged (非管理) グループに分類されます。

サポートされているオペレーティングシステム

Dell Client Management Pack v4.0 でサポートされているオペレーティングシステムの最新情報については、readme ファイルを参照してください。

readme ファイルには、デルのサポートサイト support.dell.com/manuals のシステム管理マニュアルページか、自己解凍型の管理パック実行ファイル **Dell_Client_Management_Pack_v4.0_A00.exe** からアクセスできます。

SCOM/SCE 用の管理ステーションでサポートされているオペレーティングシステムについては、Microsoft のウェブサイト

[http://technet.microsoft.com/hi-in/library/bb309428\(en-us\).aspx](http://technet.microsoft.com/hi-in/library/bb309428(en-us).aspx) のリストを参照してください。

その他のマニュアル

このガイド以外にも、デルサポートサイトの support.dell.com/manuals にある Systems Management マニュアルページから次のガイドを入手できます。

- 『Dell OpenManage Client Instrumentation ユーザーズガイド』は、Dell OpenManage Client Instrumentation ソフトウェアを使用して、リモート管理アプリケーションプログラムからクライアントシステムの情報にアクセスする方法や、クライアントシステムの状況を監視または変更する方法を説明しています。
- 『Dell Client Configuration Toolkit ユーザーズガイド』は、クライアント設定ツールキット (CCTK) をインストールおよび使用して Dell クライアントコンピュータプラットフォームにさまざまな BIOS 機能を設定する方法について説明しています。
- 『ハードウェア取扱説明書』には、システム、システムコンポーネントのインストール、システムのトラブルシューティングに関する情報を記述しています。

テクニカルサポートの利用法

このマニュアルに記載した手順に不明な点がある場合や、お使いの製品が期待どおりに動作しない場合は、各種ヘルプをご利用いただけます。詳細については、ご利用システムの『ハードウェア所有者マニュアル』の「困ったときは」を参照してください。

さらに、Dell Enterprise Training and Certification もご利用いただけます。詳細については、dell.com/training をご覧ください。このサービスが提供されていない地域もあります。

はじめに

管理ステーションの必要条件

一般的な必要条件

ネットワーク上で対応 Microsoft® Windows® オペレーティングシステムを実行しているクライアントシステムを検出し、オペレーションコンソールから Microsoft Systems Center Operations Manager (SCOM) エージェントをインストールするには、すべての管理下システムに、管理ステーションから通信できる有効な完全修飾ドメイン名 (FQDN) が割り当てられている必要があります。

Windows クライアント

SCOM Management Server Action アカウントがすべての Dell 管理下システムで標準のユーザー権限を持っている場合、Dell™ Client Management Pack バージョン 4.0 は縮小機能セットで機能します。完全機能セットで機能するためには、SCOM Management Server Action アカウントがすべての Dell 管理下システムでシステム管理者権限を持っている必要があります。

管理下システムの必要条件

Dell OpenManage™ Client Instrumentation (OMCI) をすべての Dell クライアントコンピュータシステムにインストールします。

- Dell クライアントシステムを管理するためには、OMCI の最新バージョン (7.7) をインストールすることをお勧めします。
- このリリースの Client Management Pack でサポートされているバージョンは OMCI 7.6 以降です。

OMCI の最新バージョンは、デルのサポートサイト support.us.dell.com/support/downloads/format.aspx?releaseid=R243374 (Windows 32 ビットオペレーティングシステム) または

support.us.dell.com/support/downloads/format.aspx?releaseid=R243373
(Windows 64 ビットオペレーティングシステム) からダウンロードできます。

標準のユーザー権限を使用した Management Server Action Account の設定

標準のユーザー権限で Management Server Action Account を設定するには、次の手順に従います。

- 1 Management Server Action Account をドメインユーザー（ドメイン管理者ではない）として、管理ステーションに SCOM をインストールします。
- 2 Management Server Action Account をローカル管理者グループの一部として追加します。
- 3 管理下システムに オペレーションマネージャ エージェントをインストールします（自動エージェントプッシュまたは手動インストール）。
- 4 オペレーションマネージャ コンソールで管理下システムの検出と監視が開始されたら、Management Server Action Account をローカル管理者グループから削除します。管理サーバーアクションアカウントにシステム管理者権限がなくなるように、管理ステーションを再起動しなければならない場合があります。
- 5 Dell Management Pack を管理ステーションにインポートします。
- 6 管理下システムを再検出します。



メモ：管理下システムの検出は検出の周期に依存します。

Client Management Pack を SCOM にインポートする



メモ：Client Management Pack をインポートする前に、ベースフォルダユーティリティ (Dell.Connections.HardwareLibrary.mp) をインポートします。


Client Management Pack をインポートするには、**SCOM Import Management Pack (SCOM インポート管理パック)** ウィザードを使用します。

- 1 Management Pack は、デルのサポートサイト support.dell.com からダウンロードできます。Dell_Client_Management_Pack_v4.0_A00.exe は自己解凍型の .exe ファイルです。
- 2 ダウンロードしたファイルをローカルシステムのハードドライブ上の指定ディレクトリにコピーします。
- 3 Dell_Client_Management_Pack_v4.0_A00.exe ファイルを開き、Management Pack またはユーティリティを解凍します。
- 4 Start (スタート) → Programs (すべてのプログラム) → System Center Operations Manager 2007 の順にクリックし、Operation Console (オペレーションコンソール) を選択します。
- 5 オペレーションコンソールのナビゲーションページで、Administration (管理) をクリックします。
- 6 Administration (管理) ツリーを展開し、Management Pack (管理パック) を右クリックして、Import Management Packs (管理パックのインポート) を選択します。
- 7 Add (追加) をクリックします。Add from disk (ディスクから追加) を選択します。
- 8 管理パックの場所を入力するか参照します。通常は、Dell_Client_Management_Pack_v4.0_A00.exe ファイルをダウンロードして解凍した場所と同じです。
- 9 インポートする管理パック / ユーティリティを選択し、Open (開く) をクリックします。
Import Management Packs (管理パックのインポート) 画面が表示され、選択した管理パックおよびユーティリティが Import List (インポートリスト) に表示されます。
- 10 タスクを完了するには、Install (インストール) をクリックします。

SCOM の性能と拡張性に関する Microsoft のガイドライン

最適な性能を得るためには、異なる管理ステーションにデバイス固有の Dell 管理パックを導入します。

拡張性に関する Microsoft の推奨事項については、Microsoft のウェブサイト [http://technet.microsoft.com/hi-in/library/bb735402\(en-us\).aspx](http://technet.microsoft.com/hi-in/library/bb735402(en-us).aspx) を参照してください。

 **メモ** : Operations Manager Data Warehouse and/ or Database (Operations Manager データウェアハウスまたはデータベース) で Autogrow (オートグロウ) オプションが有効になっていることを確認します。

以前の Management Pack からのアップグレード

以前の管理パックバージョンからのアップグレードはサポートされていません。Dell Client Management Pack バージョン 4.0 をインポートする前に、Dell Client Management Pack 3.1.x (Dell.Connections.Client.mp) を必ず削除してください。

Dell Server Management Pack Suite v4.0 のインポート手順の詳細については、「はじめに」を参照してください。


Management Pack の削除

Dell Client Management Pack を削除する際、ベースフォルダユーティリティを削除する前に、管理パックを削除してください。

Management Pack またはユーティリティを削除するには、次の手順に従います。

- 1 Administration (管理) → Management Packs (管理パック) の順に SCOM の オペレーションコンソールで選択します。
- 2 Management Packs (管理パック) ペインから削除する Dell 管理パックを選択します。
- 3 選択した Dell 管理パックまたはユーティリティを右クリックして、Delete (削除) をクリックします。

管理パックまたはユーティリティを削除した後、SCOM コンソールを再起動することをお勧めします。

 **メモ** : 管理パックを削除すると、一部のユーザーの役割の範囲に影響する可能性があります。

セキュリティの注意事項

Operations コンソールへのアクセス権は、SCOM の内部で処理されます。これは、SCOM コンソールの Administration→Security (管理→セキュリティ) 機能の User Roles (ユーザーの役割) オプションで設定できます。割り当てられた役割のプロファイルによって、実施できるアクションが決まります。セキュリティに関する注意事項の詳細については、Microsoft Operations Manager 2007 SP1、Microsoft Operations Manager 2007 R2、または Microsoft Systems Centre Essentials SP1 のオンラインヘルプを参照してください。

Dell™ Client Management Pack の操作

概要

この章では、Dell Client Management Pack バージョン 4.0 を使用して Microsoft® Systems Center Operations Manager (SCOM) または Systems Center Essentials (SCE) で実行できるさまざまな操作について説明します。Client Management Pack を使用すると、以下の操作を実行して Dell クライアントシステムを管理できます。

- サポートされているクライアント Windows オペレーティングシステムを実行している Dell Latitude™、Precision™、Optiplex™、Vostro™ ビジネスコンピュータを検出する。



メモ：Vostro システムは **UnManaged (非管理)** グループ下に表示されます。

- Dell OpenManage™ Client Instrumentation (OMCI) サービスを監視する。
- 計装のない Dell クライアントを **UnManaged (非管理)** グループに分類する。
- 定期的なポーリングでクライアントハードウェアコンポーネントの正常性をチェックし、ダイアグラムビュー内の各コンポーネントの状態を更新する。
正常性とは、コンポーネント、システム、サービス、サーバー、またはアプリケーションの機能的な性能を標準化した記述です。詳細については、「コンポーネントの状態と重大度」を参照してください。
- クライアントのシャットダウンと再起動タスクを実行する。
- Dell Windows イベントログと管理下システムの Windows イベントログから OMCI イベントのレポートを生成する。

ウェブコンソール

ウェブコンソール サーバーを使用すると、Operations Manager 2007 コンソールの代わりに、ブラウザを使用して Dell Client Management Pack で Dell デバイスの監視と管理ができます。オペレーションコンソールをインストールせずに、ウェブコンソール サーバーを利用できます。ウェブコンソールの使用には以下の制限が伴います。

- すべての Management Pack に監視機能しか提供しない。
- コンソール起動タスクを使用できない。
- **個人ビュー**を使用できない。
- 警告ビューに表示される警告は最初の 200 個だけである。

検出

Dell Client Management Pack の検出モジュールは、以下で構成されています。

- Dell Client Discovery
- Dell Client Hardware Components Discovery
- Dell Client Instrumentation Service Discovery

Dell Client システムを検出するには、SCOM **オペレーションコンソール** の **Administration (管理)** セクションにある **Agent Managed (エージェント管理)** ビューにデバイスが表示されることを確認してください。オーバーライドを使用して、特定の Dell ハードウェアの検出や監視の間隔を増減すると、実装のニーズを満たすことができます。

Agent Managed (エージェント管理) リストに Dell Client システムを追加するには

- 1 SCOM または SCE 管理グループの SCOM システム管理者の役割が与えられたアカウントでシステムにログインします。
- 2 オペレーションコンソールで **Administration (管理)** をクリックします。
- 3 ナビゲーションペインの下部にある **Discovery Wizard (検出ウィザード)** をクリックします。 **Introduction (はじめに)** 画面が表示されます。
- 4 **Introduction (はじめに)** 画面を読んでから、**Next (次へ)** をクリックします。

- 5 Dell クライアントシステムを検出するには、Advanced discovery (詳細検出) を選択します。
 - a Computer and Device Types (コンピュータとデバイスの種類) ドロップダウンリストから Clients Only (クライアントのみ) を選択します。
 - b 複数の管理サーバーがある場合は、Management Server (管理サーバー) ドロップダウンリストから、検出する Dell クライアントシステム用管理サーバーを選択します。
 - c Next (次へ) をクリックします。
- 6 次の 2 つのオプションのどちらかを使用して、Dell クライアントシステムを検出できます。
 - a Scan Active Directory (アクティブディレクトリのスキャン) : このオプションを使用すると、Active Directory から選択したオブジェクトを指定できます。
 - i. Configure (設定) をクリックして、スキャンするオブジェクトを見つけるためのクエリを作成します。
 - ii. Domain (ドメイン) ドロップダウンリストから、検出するオブジェクトがある Domain (ドメイン) を選択します。
 - b Browse for, or type-in computer names (コンピュータ名を参照または入力する) : このオプションを使用すると、検出したい Dell クライアントシステムの名前を参照するか入力できます。

Browse (参照) をクリックしてネットワーク上でシステムを検索するか、検出したいシステムの名前を入力します。
- 7 Next (次へ) をクリックします。Administrator Account (システム管理者アカウント) ページが表示されます。
- 8 次の 2 つのオプションのどちらかを使用して、スキャンするコンピュータやデバイスにシステム管理者権限を持つユーザーアカウントを指定します。
 - a Use selected Management Server Action Account (選択した管理サーバーアクションアカウントを使用する) : このオプションは、既存の管理サーバーアクションアカウントをシステム管理者アカウントとして使用できることを示します。

- b Other user account (他のユーザーアカウント) :** このオプションは、既存の管理サーバーアクションアカウント以外の任意のアカウントを指定できることを示します。アカウントの**ユーザー名**、**パスワード**、**ドメイン**を指定します。

This is a local computer account, not a domain account (ドメインアカウントではなくローカルアカウント) を選択した場合は、ドメイン名の代わりに **コンピュータ名** を指定してください。

- 9 Discover (検出)** をクリックします。検出プロセスが完了し、**Select Objects to Manage (管理するオブジェクトの選択)** ページに、選択した Dell クライアントシステムのリストが表示されます。
- 10 Select Objects to Manage (管理するオブジェクトの選択)** ページで、管理する Dell クライアントシステムを選択して、**Next (次へ)** をクリックします。
- 11 Summary (概要)** 画面で、**エージェントインストールディレクト** のパスを指定し、**エージェントアクションアカウント** の資格情報を入力して、**Finish (終了)** をクリックします。



メモ : クライアント検出プロセスは、次の2つの条件のどちらかを満たすシステムを **UnManaged (非管理)** として分類します。

- クライアント計装 (OMCI) コンポーネントがインストールされていないか実行されていない
- クライアントシステムが **Dell Vostro** システムである

Monitoring (監視)

Dell Windows Client Management Pack は、Dell クライアントシステムを監視できる以下の3通りのビューを提供しています。

- Alerts View (警告ビュー)
- Diagram View (ダイアグラムビュー)
- State View (状態ビュー)

Alerts View (警告ビュー)

Alerts View (警告ビュー) には、監視しているシステムで実行中の OMCI サービスから受信するイベントの警告が表示されます。

監視しているシステムに対する警告を表示するには

- 1 オペレーションコンソールで **Monitoring (監視)** をクリックします。
- 2 左側の **Monitoring (監視)** ペインで、**Dell** フォルダに移動し、別のビューを表示するフォルダをクリックします。
- 3 **Alerts View (警告ビュー)** → **Client Alerts (クライアント警告)** の順にをクリックします。

オペレーションコンソールの **Client Alerts (クライアント警告)** ペインに、監視しているすべての Dell クライアントシステムに対する警告が表示されます。重大度、解決状況、担当する警告など、SCOM オペレーションコンソールの **Authoring (オーサリング)** ペインで指定した条件を満たす警告を表示できます。

- 4 **Alert Details (警告の詳細)** ペインで、詳細を表示する警告を選択します。

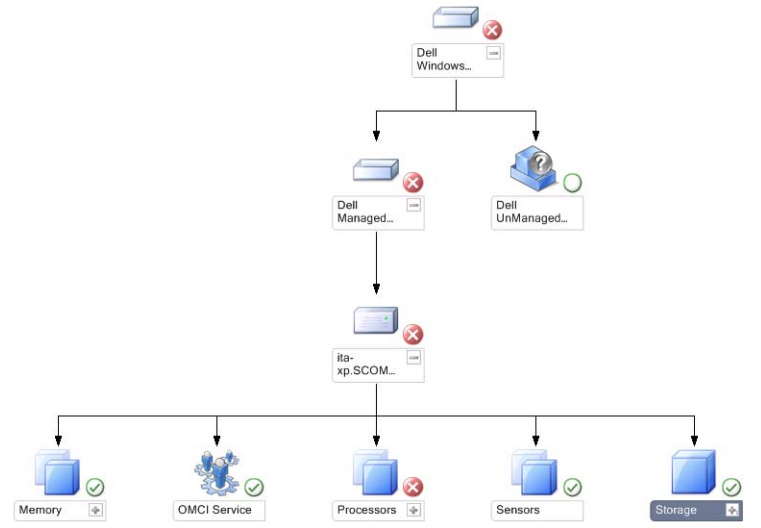
Diagram View (ダイアグラムビュー)

Diagram View (ダイアグラムビュー) には、SCOM または SCE が管理するネットワーク上のすべてのクライアントの階層図とアイコンが表示されます。Dell Windows クライアント管理パックは、以下のビューを提供しています。

- Client Diagram (クライアントダイアグラム)
- Complete Diagram View (完全ダイアグラムビュー)

Client Diagram (クライアントダイアグラム)

図 3-2 SCOM で管理されている Dell クライアントシステムのアイコン



クライアントダイアグラムにアクセスするには、

- 1 オペレーションコンソールで **Monitoring (監視)** をクリックします。
- 2 左側の **Monitoring (監視)** ペインで、**Dell** フォルダに移動し、別のビューを表示するフォルダをクリックします。
- 3 **Diagram View (ダイアグラムビュー)** → **Client Diagram (クライアントダイアグラム)** の順にクリックします。

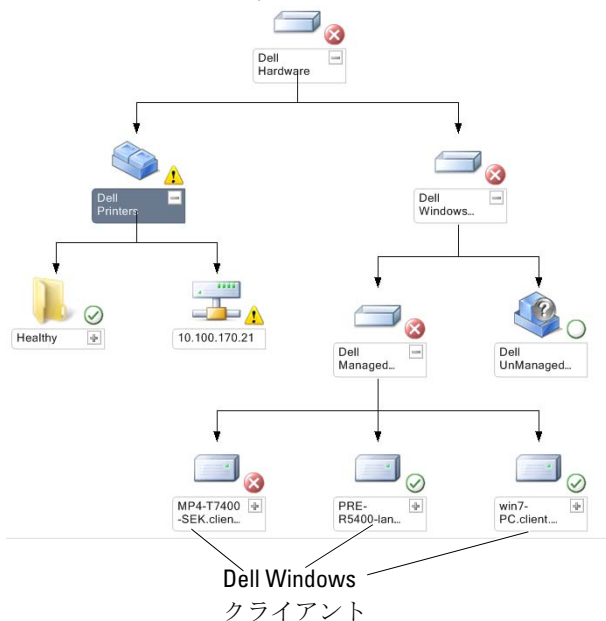
Client Diagram (クライアントダイアグラム) ビューには、SCOM または SCE が管理するすべての Dell クライアントシステムのアイコンが表示され、展開すると各システムとそのコンポーネントの状態を確認できます。このビューのルートノードは、**Dell Windows クライアントグループ**です。このビューには **Dell クライアント** の詳細を表示できます。

4 Detail View (詳細ビュー) ペインで詳細を表示するダイアグラム内のコンポーネントを選択します。OMCI サービスの詳細と Dell クライアントの詳細を表示できます。

- メモリ
- プロセッサ
- センサー
- ストレージ

Complete Diagram View (完全ダイアグラムビュー)

図 3-3 Dell デバイスの図形表現



Complete Diagram View (完全ダイアグラムビュー) にアクセスするには、

- 1 オペレーションコンソールで Monitoring (監視) をクリックします。
- 2 左側の Monitoring (監視) ペインで、Dell フォルダに移動し、別のビューを表示するフォルダをクリックします。
- 3 Diagram View (ダイアグラムビュー) → Complete Diagram View (完全ダイアグラムビュー) の順にクリックします。

Complete Diagram View (完全ダイアグラムビュー) には、SCOM 2007 SP1/R2 または SCE 2007 SP1 が管理するすべての Dell デバイスのアイコンが表示され、ダイアグラムから各デバイスとそのコンポーネントの状態を確認できます。Complete Diagram View (完全ダイアグラムビュー) では、Dell クライアントと Dell 非管理の詳細を表示できます。

- 4 Detail View (詳細ビュー) ペインで、詳細を表示するダイアグラム内のコンポーネントを選択します。

State View (状態ビュー)

State View (状態ビュー) には、ネットワーク上で SCOM または SCE で管理される各 Dell デバイスの状態が表示されます。Dell クライアント管理パックは、ネットワーク上の Dell クライアントシステムのデバイスの正常性を監視する際に役立つ重大度インジケータのリストを提供しています。

State View (状態ビュー) にアクセスするには






- 1 Operations コンソールで Monitoring (監視) をクリックします。
- 2 左側の Monitoring (監視) ペインで、Dell フォルダに移動し、別のビューを表示するフォルダをクリックします。
- 3 State View (状態ビュー) → Clients (クライアント) の順にクリックします。

オペレーションコンソールでは、監視しているすべての Dell クライアントシステムの状態が右ペインに表示されます。

- 4 Detail View (詳細ビュー) ペインで、詳細を表示する状態を選択します。


コンポーネントの状態と重大度

表 3-1 重大度インジケータ

アイコン	重大度
	正常 / OK。コンポーネントは期待どおりに動作しています。)
	警告 / 非重要。 プローブまたはその他モニターデバイスが許容レベルを超えるコンポーネントの読み取り値を検知しました。コンポーネントがまだ機能していても、エラーが発生する可能性があります。または、コンポーネントが不安定な状態で機能している可能性もあります。
	重大 / 失敗 / エラー。 コンポーネントが故障しているか、故障の可能性があります。このコンポーネントは即座に処置を要し、交換が必要な場合もあります。データ損失が発生した可能性もあります。
	特定のコンポーネントに対して、正常性ステータスは適用されません。
	サービスを利用できません。

タスク

タスクは、オペレーションコンソールの **Actions (処置)** ペインから実行できます。Dell ダイアグラムビューのいずれかでデバイスまたはコンポーネントを選択すると、関連タスクが **Actions (処置)** ペインに表示されます。

 **メモ：**タスクは、**ダイアグラムビュー**、**状態ビュー**、または**警告ビュー**から実行できます。

Dell クライアントタスク

クライアントの再起動とシャットダウン

このタスクは、どのクライアントの再起動やシャットダウンにも使用できます。このタスクは次の 2 通りの方法で実行できます。

- 1 オペレーションコンソールで、**State View (状態ビュー)** または **Diagram View (ダイアグラムビュー)** に移動します。
- 2 検出されたクライアントを選択します。**Actions (処置)** ペインで、**Client Reboot (クライアントの再起動)** または **Client Shutdown (クライアントのシャットダウン)** をクリックします。

Run Tasks (タスクの実行) ダイアログが開きます。**Run (実行)** をクリックします。

レポート

Dell Client Management Pack バージョン 4.0 では、レポート機能が提供されています。イベント分析レポートには、選択した Dell Windows クライアントシステムにおける OMCI イベントのイベント日時、ログレコード、状態（重大度）が表示されます。

レポート機能にアクセスするには

- 1 オペレーションコンソールで **Reporting（レポート）** をクリックします。
- 2 ナビゲーションペインの **Reporting（レポート）** を展開します。
- 3 Windows イベントログ用 Dell Client Dell（クライアント）をクリックします。

クライアントインスタンスをクリックすると、**Diagram View（ダイアグラムビュー）Reporting（レポート）** 機能にアクセスできます。Dell レポートのオプションは、Dell システムインスタンスの **Actions（処置）** ペインにデフォルトの Microsoft レポートと一緒に表示されます。

OpenManage Windows イベントログ

- 1 OpenManage Windows Event Log（OpenManage Windows イベントログ）をクリックします。
- 2 **Actions（処置）** ペインで **Open（開く）** をクリックします。
- 3 レポートを生成する期間を選択します。
- 4 **Add Object（オブジェクトの追加）** または **Add Group（グループの追加）** をクリックします。
- 5 オブジェクトまたはグループを検索するには、**Search（検索）** をクリックします。1 つまたは複数のオブジェクトを追加するには、**Add（追加）** を選択します。
選択したオブジェクトペインにそのオブジェクトが表示されます。
- 6 レポートを生成するイベントの重大度を選択します。
- 7 **Run（実行）** をクリックして、Windows ログレポートを生成します。

Client Management Pack のカスタマイズ

Dell クライアント管理パックを使用して、Dell クライアントシステムの検出、監視、イベント処理をカスタマイズできます。オーバーライドを使用して期間を増減し、SCOM または SCE オペレータの特定の Dell ハードウェア管理ニーズに合わせることができます。Dell Client Management Pack の以下のコンポーネントをカスタマイズできます。

- **Monitors (モニター)** : 監視しているオブジェクトで発生するさまざまな状況を評価します。この評価により、ターゲットの正常性と生成される警告が決定されます。
- **Object Discoveries (オブジェクトの検出)** : ネットワークで監視が必要なオブジェクトを見つけます。
- **Rules (ルール)** : 管理下オブジェクトによって生成されるイベントなどのデータを収集します。

ユニットモニター

オーバーライドを使用すると、Dell クライアント管理パックユニットモニターの以下のパラメータをカスタマイズできます。

- **Enabled (有効)** : モニターを有効または無効にできます。Override Setting (オーバーライド設定) を **True (正確)** または **False (不正確)** に設定できます。デフォルト設定は **True (正確)** です。
- **Interval in Seconds (秒数間隔)** : Dell Management Pack がコンポーネントの正常性を確認するために、Dell デバイスからポーリングする頻度 (秒数)。デフォルトは 3600 秒つまり 1 時間です。

ユニットモニターは、IntervalSeconds (秒数間隔) で設定する定期的なポーリングによってトリガーできます。



メモ : シャーシイントルージョンがあった場合、OMCI は **chassisintrusion (シャーシイントルージョン)** イベントを生成します。 **chassisintrusion (シャーシイントルージョン)** 状態を **Clear (クリア)** に手動で設定して、クライアントシステムが次のイベントを受信し、 **chassisintrusion (シャーシイントルージョン)** イベントを停止できるようにする必要があります。 **chassisintrusion (シャーシイントルージョン)** 状態を **Clear (クリア)** に変更するには、クライアントシステムの **BIOS- System Security (BIOS- システムセキュリティ)** の設定に移動して、 **Chassis Intrusion (シャーシイントルージョン)** オプションをクリアに設定します。

表 3-2 は、さまざまな Dell モニターと Dell クライアントシステムに適用できるパラメータを示しています。

表 3-2 Dell クライアント管理パックの Dell ユニットモニター

グループ	ユニットモニター
OMCI IAP サービスインスタンス	定期
メモリグループオブジェクト	定期
メモリユニットインスタンス	定期
プロセッサグループオブジェクト	定期
プロセッサユニットインスタンス	定期
センサーグループオブジェクト	
• バッテリー	定期
• ファン	定期
• イントルージョン	定期
• 温度	定期
ストレージグループオブジェクト	定期
ディスクユニットインスタンス	定期

オブジェクトの検出

オーバーライドを使用すると、以下の Dell クライアント管理パックの検出パラメータをカスタマイズできます。

- **Enabled (有効)** : 検出を有効または無効にできます。Override Setting (オーバーライド設定) を **True (正確)** または **False (不正確)** に設定できます。デフォルト設定は **True (正確)** です。
- **Interval in Seconds (秒数間隔)** : Dell 管理パックが Dell クライアントシステムのコンポーネントインスタンスおよびその属性を検出する頻度 (秒数)。この属性のデフォルト値は、86400 秒 (24 時間) です。

表 3-3 Dell 検出オブジェクト

検出オブジェクト	説明	グループ
Dell クライアントシステムのハードウェアコンポーネントの検出	システムのディスク、メモリ、プロセッサの検出	<ul style="list-style-type: none"> • Dell クライアント • Dell クライアントインスタンス • Dell クライアントのハードウェアコンポーネント • Dell クライアントのストレージグループ • ディスクユニットインスタンス • Dell クライアントのメモリグループ • メモリユニット インスタンス • Dell クライアントのプロセッサグループ • プロセッサユニットインスタンス • Dell クライアントのセンサグループ
OMCI サービスの検出	OMCI サーバーを検出する	<ul style="list-style-type: none"> • Dell クライアント • Dell クライアントインスタンス • Dell クライアントのサービス • OMCI IAP サービスインスタンス

ルール

Dell システムイベント処理のルール

Dell Client Management Pack は OMCI からのルールを処理します。ルールのオーバーライドパラメータを設定して、ルールをカスタマイズできます。

ルールをカスタマイズするには

- 1 オペレーションコンソールで、**Authoring (オーサリング)** タブをクリックします。
- 2 **Authoring (オーサリング)** ペインの **Management Packs (管理パック)** で **Rules (ルール)** を選択します。
- 3 **Rules (ルール)** ペインで、**Dell Client instance (Dell クライアントインスタンス)** を選択し、ルールを選択します。
- 4 ルールを右クリックして、**Overrides (オーバーライド)** オプションを選択します。
- 5 **Disable the Rule (ルールを無効にする)** を選択し、ルールを無効にするサブオプションを選択します。
- 6 **Override the Rule (ルールをオーバーライドする)** を選択し、そのルールのオーバーライドパラメータを設定するサブオプションを選択します。
ルールの **重大度** を変更することもできます。
- 7 **OK** をクリックしてオーバーライドパラメータをルールに適用するか、**Cancel (キャンセル)** をクリックして変更をキャンセルします。

OMCI

OMCI の警告と重大イベントには、それぞれに関連付けられたイベント処理ルールがあります。

これらの各ルールは、次の条件に基づいて処理されます。

- ソース名 = "OMCI"
- イベント ID = OMCI イベントの実際のイベント ID
- 重大度 = OMCI 重大度 5 以上は Dell Management Pack 重大度が「重要」にマップされ、OMCI 重大度 4 以下は Dell Management Pack 重大度が「警告」にマップされます。
- データプロバイダ = Windows システムのイベントログ

付録

SCOM における既知の問題

- 1 Dell™ Management Pack のダイアグラムビューで、空白画面が断続的に表示されます。

画面を何度更新しても、実際のダイアグラムビューが表示されません。

- 2 管理下システムで WMI サービスを停止すると、SCOM コンソールから Dell システムが消えます。

これは、WMI サービスが停止している状態で SCOM が **ダイアグラムビュー** に表示されている Windows® システムを検出したときに発生します。

- 3 Dell の警告が時間に従って表示されません。

この問題が発生している管理下システムのレジストリを確認します。ソートフラグが「false (不正確)」に設定されたままのビュー定義が残っている可能性があります。ソートフラグを変更しないで管理パックをインポートした場合、ソートフラグがレジストリで更新されることがあります。ビューの設定をレジストリから削除すると、同じビューに再びアクセスしたときに、新しい Management Pack が再作成されます。レジストリでそのビューのソートフラグを編集することも可能です。

レジストリの編集

```
HKEY_CURRENT_USER\Software\Microsoft\Microsoft Operations  
Manager\3.0\Console\%GUID.ViewTitle%\AlertView\Age
```

警告のソートを有効にするには、IsSortable と IsSorted を「1」に設定します。

- 4 状況によっては、以下のエラーメッセージが管理ステーションのオペレーションコンソールに表示されます。
 - MonitoringHost.exe Handle Count Threshold Alert Message (Management Server) (MonitoringHost.exe ハンドル数しきい値警告メッセージ (管理サーバー))
 - MonitoringHost.exe Private Bytes Threshold Alert Message (Management Server) (MonitoringHost.exe プライベートバイト数しきい値警告メッセージ (管理サーバー))

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB968760 を参照してください。

- 5 状況によっては、イベント ID が **623** でイベントソースが **Health Service ESE Store** のエラーメッセージが管理ステーションの Operations コンソールに表示されることがあります。

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB975057 を参照してください。

既知の制限

Dell Client Management Pack バージョン 4.0

- Health Explorer を使用するとき、**センサー** インスタンス下の Dell クライアント管理パック内の一部のユニットモニターで、サブインスタンスがないのに状態が緑に表示されることがあります。これは、そのインスタンスが存在していて、ユニットモニターが実行されたときに、ユニットモニターに「Unavailable (**使用不可能**)」の状態を表示できないためです。

SCOM 用 Microsoft® の修正プログラム

- 1 SCOM コンソールに**実行時エラー**が表示されます。

インスタンスによっては、次のメッセージの実行時エラー (Microsoft Visual C++ ランタイムライブラリ) が表示されることがあります。Runtime Error!Program: C:\Program Fil... R6025 - pure virtual function call.

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB951526 を参照してください。

2 Windows Server™ 2008 または Windows Vista™ で Health Explorer ウィンドウを開くと、System Center Operations Manager 2007 コンソールがクラッシュする場合があります。

警告ビューで、項目を右クリックして Health Explorer ウィンドウを開くと、System Center Operations Manager 2007 コンソールが応答しなくなる場合があります。Windows Server 2008 または Windows Vista™ で監視オブジェクトを表示するために Health Explorer を使用することはできません。

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB951327 を参照してください。

3 Operations Manager エージェントシステムを Windows Server 2003 から Windows Server 2008 にアップグレードすると、コンピュータで Health Service が開始しません。

この問題は、Health Service がセキュアストレージのデータ暗号化の証明書を保管する場所が、アップグレードによって削除されるためです。Health Service のセキュアストレージマネージャ コンポーネントの初期化時、証明書のシリアル番号が設定されていても、保管場所が存在しない場合は、初期化に失敗します。

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB954049 を参照してください。

4 Windows Server 2008 でユーザーアカウント制御 (UAC) が変更されたため、Operations Manager ウェブコンソールにページが正しく表示されません。

次のいずれかまたは複数の状況が発生する可能性があります。

- ウェブコンソールが開かない。
- My Workspace (マイワークスペース) ページが表示されない。
- パフォーマンスおよび電源モニタのビューが表示されない。

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB954049 を参照してください。

- 5 Operations Manager Management Server のコンピュータを Windows Server 2003 から Windows Server 2008 にアップグレードした後、Operations Manager のパフォーマンスカウンタが登録されません。**

この問題は Microsoft のサポートサイト (support.microsoft.com) にある Microsoft KB954049 で解決します。

- 6 管理コンソールのレポートスペースで、レポートが正しく表示されません。**

Microsoft System Center Operations Manager 2007 Service Pack 1 (SP1) サーバーに関するレポートを含む System Center Operations Manager Management Pack をインストールするとき、または、Microsoft System Center Essentials 2007 SP1 サーバーに関するレポートを含む System Center Essentials Management Pack をインストールするとき、管理コンソールのレポートスペースにレポートが正しく表示されません。

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB954643 を参照してください。

- 7 SCOM コンソールに Health service エラーメッセージが表示されません。SCOM で「Health service のホストプロセスが停止しました」というエラーが生成されます。**

「Health service ホストプロセスに問題が発生したため、終了する必要がありました」というエラーメッセージがポップアップ表示されることがあります。Health Service のクラッシュによって Dell デバイスの検出と監視に誤動作が見られる可能性があります。

この問題を解決するには、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com で Microsoft KB951526 を参照してください。